

2021.1.21 ウォーキングC1月定例会・覚王山から上野天満宮往復



上野天満宮で厄病退散・無病息災を祈願しました。

毎年、年初めは恒例の干支巡りです。丑年の今年は、やはり菅原道真公を祀る天満宮が候補に挙がりました。

名古屋の三大天満宮は錦の桜神社、大曾根の山田天満宮と上野天満宮です。覚王山の21日の縁日に合わせて、今回のコースが代表からの提案で決まりました。

ところで、天満宮と牛との関係は上野天満宮のHPによれば、菅原道真の生まれは丑年であり、菅原道真のご遺体を運ぶ途中、牛車が留まり一歩も牛が動かないので、この土地に埋葬した墓所が現在の九州の太宰府天満宮だそうです。

今年初めての行事で干支巡りの街歩き 覚王山から上野天満宮ということで今回「緊急事態宣言が出た時は中止します」という文言を入れた案内でしたが、何故か男性6名、女性4名計10名の参加です。

代表からの新型コロナウイルス対策と自己管理の注意喚起の話があり、各人自覚して代表を先頭に予定のコースをウォーキングしました。

先ずは日泰寺にお参りし、毎月21日は弘法縁日で屋台が沢山出てにぎわっていました。

買い物は帰りにして、山神社に寄り、鉦薬師はスルーし、途中の高台から雪をかぶった伊吹山を遠望し、昭和初期に出来た東山給水塔を横目に見て「水の歴史資料館」に寄り道します。

入口でコロナチェックを受け入館。この日は防災クイズラリーをやっており4問・全問正解すると名古屋の名水と、さわやかセット（バンドエイド・綿棒入り）がもらえました。

住宅街の静かな天満緑道を通り上野天満宮へ10時半過ぎに到着です。

学問の神様である菅原道真公を祀ることで合格祈願の絵馬が沢山有り、今年の干支牛がマスクを付けて蹲って座っている像の所で記念撮影です。今回の健脚コースの愛宕神社、清明神社はパスして、皆さんの意見を聞いて、帰りは元来た道に戻り日泰寺で昼前に自由解散しました。大寒の入りとは言え、天気に恵まれるのんびりとした干支巡りでした。

(撮影 30期 北川健一・記 28期 服部勝男)

瑞穂城会ウォーキングクラブ

2021年1月・定例会のご案内

干支巡りの街歩き・覚王山から上野天満宮

1. 期日：1月21日（木）雨天中止
☆出発時、傘が必要と思われる時は中止
2. 集合場所：覚王山駅西改札口前1番出口付近
3. 集合時間：午前9時30分
4. コース：覚王山駅→日泰寺→山神社→
鉦薬師→水の歴史資料館→天満緑道→
上野天満宮→茶屋ヶ坂駅
【少し健脚コース】：上野天満宮→愛宕神社
→清明神社→名古屋ドーム前矢田駅
5. 距離：3km 【少し健脚コース：6km】
6. 持ち物：飲み物・タオル・雨具
※覚王山周辺を散策、水の資料館を見学、
天満緑道をゆっくり散歩、干支神社へ。

* 緊急事態宣言が出た時は中止します。
来年もみんな元気にウォーキング!!

今回の担当 宮田 岩男 ☎ 090-

服部 勝男 ☎ 090-

クラブ代表 宝角 茂 ☎ 070-

